数学科教育法 レポート④の解答

課題 4-1

y>0 の範囲の円(円の上半分)は $y=\sqrt{r^2-x^2}$ と表される。このとき、

$$y' = -\frac{x}{\sqrt{r^2 - x^2}}, \quad y'' = -\frac{r^2}{\sqrt{r^2 - x^2}(r^2 - x^2)}$$

であるから、これを曲率半径の式に代入すればよい(円の下半分は $y = -\sqrt{r^2 - x^2}$ として同様に計算).

また、陰関数のままで微分して計算することもできる。 $x^2+y^2=r^2$ の両辺を x で微分すると 2x+2yy'=0. し たがって、 $y'=-\frac{x}{y}$. また、2x+2yy'=0 の両辺を x で微分すると、 $2+2(y')^2+2yy''=0$ であるから、 $y''=-\frac{r^2}{v^3}$. これらを使って曲率半径を計算すると

$$\frac{\{1+(f')^2\}^{3/2}}{|f''|} = \left\{1+\left(-\frac{x}{y}\right)^2\right\}^{3/2} \left|\frac{y^3}{r^2}\right| = (y^2+x^2)^{3/2} \frac{1}{|y|^3} \frac{|y^3|}{r^2} = \left(r^2\right)^{3/2} \frac{1}{r^2} = r^2$$

となる

課題 4-3

- $\{z \mid z \in Z, 0.1 < 2^z < 100\} = \{-3, -2, -1, 0, 1, 2, 3, 4, 5, 6\}.$
- (2) $\{y \mid y \in Q, y^2 = 2\} = \emptyset$ (± $\sqrt{2}$ は有理数ではない)

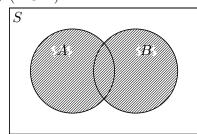
集合 A が集合 B の部分集合とは「任意の $a \in A$ が $a \in B$ を満たすとき」をいう。 課題 4-4

課題 4-5

- $A \cup B = \{s \mid s \in A \sharp t \sharp s \in B\}$
- $A \cap B = \{s \mid s \in A \text{ find } s \in B\}$
- $A B = \{s \mid s \in A \text{ thing } s \notin B\}$

課題 4-6

 $(1) (A \cup B)$



(2) $(A \cup B) \cap (A \cup B^c) = A$

 $(A \cup B^c)$

